



ファームウェアバージョン:	4.3.0.2B04
ハードウェアバージョン:	A1G
発行日:	2016/4/11

本リリースノートには、D-Link 製スイッチ及びアクセスポイントのファームウェア更新に関する重要な情報が含まれています。ご使用のスイッチに対応するリリースノートであることを確認してください。

- 新しいスイッチ及びアクセスポイントにインストールを行う際には、デバイス上のハードウェアバージョンの表示を確認し、ご使用のスイッチがファームウェアのシステム要件を満たしていることを確認してください。ファームウェアとハードウェアの互換性についての詳細情報は、“変更履歴とシステム要件”の項を参照してください。

スイッチ及びアクセスポイントに関する詳細な情報が必要な場合は各“ユーザマニュアル”を参照してください。

目次：

変更履歴とシステム要件：	2
アップグレード手順：	2
Web GUI を使用したアップグレード	2
追加機能：	4
修正した問題点：	4
既知の問題：	4

変更履歴とシステム要件：

ファームウェアバージョン	リリース日付	モデル	ハードウェアバージョン
4.3.0.2B04	2016/4/11	DWL-8600AP	A1G

アップグレード手順：

ファームウェアのアップグレードは、Web GUI から行うことができます。アップグレード方法は次の「[WEB GUI を使用したアップグレード](#)」の手順に従い進めてください。

Web GUI を使用したアップグレード

1. 本製品と設定用の PC を接続後、WEB ブラウザを立ち上げ、アドレスバーに WEB GUI の管理画面を表示します。
※ 工場出荷時状態の IP アドレスは <http://10.90.90.91> です。
※ IP アドレスを変更している場合は、変更後の IP アドレスを入力してください。
2. WEB GUI のログイン画面が表示されたら、ユーザ名とパスワードを入力し、ログインしてください。
※工場出荷時状態のユーザ名は「admin」、パスワードは「admin」です。
3. ログイン後、上部のメニューから「Tools」 -> 「Upgrade」の順でクリックします。



4. 「HTTP」または「TFTP」を選択します。



HTTP 経由でファームウェアのアップグレードを行う場合：

- (1) [参照]/[Browse]ボタンをクリックしてローカル PC 内のファームウェアファイルを指定 → [Upgrade]ボタンをクリックします。
- (2) 確認画面が表示されるので、「OK」をクリックします。
- (3) 経過画面が表示されますのでしばらくお待ちください。

注意：ファームウェアのダウンロード中およびスイッチの再起動中に、電源を切らないでください。電源を切ると、起動に失敗し、起動できなくなることがあります。故障の原因となりますので、ご注意ください。

- (4) アップグレード完了後、本製品は再起動します。
ログインし、ファームウェアがアップグレードされたことを確認してください。

TFTP 経由でファームウェアのアップグレードを行う場合：

- (1) [Image Filename]と[Server IP]を入力 → [Upgrade]ボタンをクリックします。
- (2) 確認画面が表示されるので、「OK」をクリックします。
- (3) 経過画面が表示されますのでしばらくお待ちください。

注意：ファームウェアのダウンロード中およびスイッチの再起動中に、電源を切らないでください。電源を切ると、起動に失敗し、起動できなくなることがあります。故障の原因となりますので、ご注意ください。

- (4) アップグレード完了後、本製品は再起動します。
ログインし、ファームウェアがアップグレードされたことを確認してください。

追加機能：

ファームウェアバージョン	追加機能
4.3.0.2B04	1. Force Roaming をサポート致しました。

修正した問題点：

ファームウェアバージョン	修正した問題点
4.3.0.2B04	<ol style="list-style-type: none"> 1. 設定を再構築し、ファームウェアアップグレード後、ファクトリーリセットを実行する必要がないように致しました。 2. HTTP リダイレクトを強化致しました。 3. IPv6 ステータスがダウンの場合、WebGUI で WPA-Enterprise を変更することができない問題を修正致しました。 4. 統計レポート時間をランダムに選択しない問題を修正致しました。 5. Apple デバイススリープに関する問題を修正致しました。 6. "Max concurrent connections of 20 reached"のエラーログの間違いを修正致しました。 7. Captive Portal を使用した場合に、DNS パケットをブロックする問題を修正致しました。 8. 管理モードで WDS が動作しない問題を修正致しました。 9. トラフィックのない状態が数時間経過すると WDS リンクが切断され、再接続できない問題を修正致しました。 10. WPA キーがスペース文字を受け付けない問題を修正致しました。 11. アップグレードでタイムアウトした際、ログインページにリダイレクトしなかった問題を修正致しました。 12. WebUI/CLI での管理者パスワードの最大の長さを 32 文字に修正致しました。 13. ワイヤレスクライアントが時々切断されることがある問題を修正致しました。 14. 数日稼働した AP に対し、WebUI にログインし、タイムアウトしてしまった後、再度 WebUI にログインしようとするとき再起動する問題を修正致しました。 15. Radius リクエストプロセスを停止してしまうことがある問題を修正致しました。

既知の問題：

ファームウェアバージョン	既知の問題
4.3.0.2B04	<ol style="list-style-type: none"> 1. QoS ACL で IPv6 が選択されている場合に、プロトコルタイプとして IP と ICMP を削除する必要がある問題。 2. アクセスポイントの IP アドレスが x.x.x.255 に設定されると、他のデバイスと通信できなくなる問題。 対応策：アクセスポイントのアドレスの末尾を 255 にしないでください。

Copyright 2006-2016 D-Link Japan K.K.